

委託設計概要

1 委託名称

岡山桃太郎空港旅客ターミナルビル増築・改修等基本設計委託

2 設計対象建築物の概要

- (1) 旅客ターミナルビル増築・改修：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上3階
延床面積：約 23,000 m²
うち増築部分：約 7,000 m²
(構造・階数は基本設計で決定)
- (2) 旧貨物ターミナルビル解体：鉄骨造 地上1階 約 1,200 m²

3 委託業務

- (1) 基本設計（既存図作成を含む）
- ア 旅客ターミナルビル
- 1) 建築工事（増築・改修）
 - (ア) 増築
 - (イ) 耐震改修
 - (ウ) 外装（屋根・屋上・外壁等）改修
 - (エ) 内装改修 等
 - 2) 建築工事に伴う電気設備工事
 - 3) 建築工事に伴う機械設備工事
 - 4) その他工事（外構工事）
- イ 旧貨物ターミナルビル
- 1) 解体工事
 - 2) その他工事（外構工事）
- (2) 耐震診断（現況診断＋補強計画診断）
- ア 旅客ターミナルビル
- 1) I期・II期・III期-②
 - 2) III期-①

4 業務目的

「岡山桃太郎空港 空港づくり基本構想」（令和2年度策定）、「岡山桃太郎空港機能強化戦略検討業務」（令和6年度実施）を基に策定した岡山桃太郎空港機能強化基本計画で定めた、同時2便対応、長寿命化等、利便性の向上及び快適性の向上の整備方針を踏まえ、基本設計を行うものである。

5 業務内容

工事にあたって必要となる設計条件等の整理、各種調査・打合せ、基本設計方針の策定、基本設計図書の作成及び概算工事費の検討等を行う。

また、空港を運用しながらの工事、別途発注する駐車場・構内道路等の整備と調整を行う工事となるため、夜間作業、動線計画及び工区割等を踏まえた仮設計画及び工程計画（工事計画図及び概略工事工程表）の作成を行う。

なお、岡山県公共建築設計業務委託共通仕様書及び岡山県建築設計業務委託特記仕様書で示す業務内容の補足は以下のとおり。

（１）設計条件等の整理

基本計画の内容を精査し、適切な設計条件等の整理を行うこと。

本施設の現況調査（工事履歴、利用状況、設備機器等の調査）、既存図作成のための調査や施設管理者及び入居者等へのヒアリングを十分に行うとともに、従前に実施された耐震診断報告書の内容（補強計画案）を把握・分析の上、耐震診断（現況診断及び補強計画診断）及び評価取得を行い、設計条件等を整理する。

現況調査は、目視を基本とする。仮設足場や作業車等を用いることまでは想定していない。また、工事を検討する上で関連工事等の内容や必要な周辺状況の把握を併せて行う。

（２）法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ

工事に伴い必要となる法令上の制約条件について調査するとともに、関係機関へ必要な手続き等について確認する。

なお、建築基準法に関しては、確認申請等の履歴を把握するとともに、敷地全体や建築物について法適合性を整理の上、特定行政庁（岡山市）等と打合せを行う。

（３）上下水道、ガス、電力、通信等の供給状況の調査及び関係機関との打合せ

工事に影響する上下水道、ガス、電力、通信等の供給状況を調査し、必要に応じて関係機関との打合せを行う。

（４）基本設計方針の策定

基本設計方針の策定にあたり、工事の仕様、内外装の仕上げや各種設備機器等について比較検討を行うとともに、イメージ図、カタログや写真等を用いてわかりやすく整理する。

（５）基本設計図書の作成

基本設計方針に基づき、岡山県建築設計業務委託特記仕様書「Ⅱ 業務仕様 ３．成果物、提出部数等」に示す図書等を作成する。

（６）概算工事費の検討

岡山県建築設計業務委託特記仕様書「Ⅱ 業務仕様 ２．業務の実施（１０）その他、業務の履行に係る条件等」に示す期日までに中科目までの概算工事費を算出する。

（７）基本設計内容の建築主への説明等

各段階で作業内容や進捗状況を報告するとともに、基本設計図書の内容の総合的な説明を行う。

（８）工事計画図及び概略工事工程表の作成

施設使用等に配慮し監督員と協議の上、関連工事等も踏まえた工事計画図（手順図）及び概略工程表を作成する。

（９）地質調査

別途発注予定の地質調査のために、敷地内既存調査資料を分析し、基本設計の進捗に応じ、調査箇所等の検討を行う。